

●この機会に過去の記事を総ざらえしてみたのだけど、改めて、まともにモノになったのがないなあと思った。どれも中途半端だなあと。今に始まったことでもないのだけど。

そんななかでも今回の廃読は書いて身になることが多かった。ごちゃごちゃしててテキストにしか理解できていなかった時局匡救事業のあたりを整理することができたし、路線図を描くことで指定府県道の路線変化が一瞥できるようになって、思い違いをしていたことにも気づかされた。そこに道路元標をプロットしてみても、相関があるかどうか逆にわからなくなったのは意外だったけれど……。かなり念入りに設置されていた宇陀郡南部（松山街道周辺）のは新旧いずれの指定府県道にも絡んでいない。とはいえ確かに、この路線は局地的な重要度しかない路線で、逆に「指定府県道ほど重要でないが県にとっては看過せせない路線だった」という見方をすべきだといえる。道を知る時の視点場が増えたのは間違いない。（な）

●ORJもついに100号になりました。

特にこれといって記念的な企画はないみたいですが、取り合えずめでたしめでたし。私も無理矢理な記事をひとつ書いてみました。

読者の皆様、これまでありがとう御座いました。

そして、これからも宜しく願い申し上げます。（つ）